

協同運営委員会第11回総会議事録

2015年7月15日午後5時30分から6時45分 岡本事務所にて

出席者 10名

記録作成：S

司会者にIがついた。

I. 部会報告については議事録参照

KS：コモンズハート部会 お得意様のSさん、外れたので仕事が減る。

トラックの車検が切れるので手当てした。12日光愛の剪定作業。

宝塚の剪定

M：うたかめ部会 仕入れ関係の見直し、仕入れ値の洗い出し。病院のほうで緊急入院の際に営業時間外でも対応できるように、病院内に商品を置いてもらう。

不明金のチェック、頓挫している。売っているものの原価を出してみた。部会の再編成の提案がHTさんならあった。日報にはさみこまれている。コモンズとうたたねやの連携。接客を強化していく。

HK：おにぎりをつくるときに計量するというのは難しい。・・・議論百出。

I：倉庫の水漏れ、対応する。

II. B型移行について

N：経過報告どおり。協同運営ができるB型ということですのですでに説明してきた。今後は説明役を代わりたい。

III. その他

I：出資額の変更を文書で提案。――>決定された。

総会終了後有志で研究会を開催した。参加者8名。

「協同組合のアイデンティティに関するICA声明」を読み合わせて議論した。

ICAとは「国際協同組合同盟」という1895年に結成された協同組合の国際組織で、組合員10億人を擁する地球上最大の非営利団体。4年に一度大会を開いている。1980年にモスクワで27回大会が開かれ、カナダの研究者レイドロウが、調査にもとづいて協同組合の危機とその克服の方向について提案した。その後協同組合のアイデンティティに関する文書の改訂が進められ、1995年の大会でこの文書が決定された。

議論のなかで、「価値」のところに「それぞれの創設者の伝統を受け継ぎ」とあるが、これはおかしいのではないか、相互扶助が出てこないのはなぜか、「正直」という訳語は不適切ではないか、農協はこの原則に照らして、協同組合と言えるか、「教育訓練」という言葉に引っかかる、などの意見が出た。

次回 9月16日(水)午後5時30分より、岡本事務所にて